

# 《集まれ！Young Generation vol. 4》

～ キミのそばにはいつも本。それは心のベストフレンド ～

香川県立図書館「Young Generation コーナー」

第3回 企画展示

## 「映画を読もう！」

秋も深まり、夜が長くなってきました。そろそろ暖房が恋しくなるころですね。  
暖かい部屋で、長編小説にチャレンジしてみませんか！

今回のテーマは「映画」です。今年も映画化された本がたくさん出版されました。読んでから映画を見ると、原作に忠実なストーリーだったり、大きく脚色されていたりと、おもしろい発見があるよ。

■展示期間■ 平成21年11月3日（火）～平成22年1月17日（日）

<場 所> 香川県立図書館 「Young Generation コーナー」展示スペース

<開館日> 火曜日～金曜日 9:00～19:00  
土曜日・日曜日・祝休日 9:00～17:00

<休館日> 11/9（月）・16（月）・24（火）・30（月）  
12/1（火）～7（月）・14（月）・21（月）・28（月）～31（木）  
1/1（金）～4（月）・12（火）



香川県立図書館 2009.10.27 発行  
〒761-0393  
香川県高松市林町 2217-19  
（香川イテリダ イトパーク内）  
電話 087（868）0567  
<http://www.library.pref.kagawa.jp/>

「ヤンジェネコーナー」開設4ヶ月。

貸出し総数 8,400冊 を突破！

◆今年6月にOPENした10代のみなさんのための新しいコーナーの名称は、少しずつみなさんに浸透し、中・高校生のみなさんが本を手にとってくれる姿もよく見かけるようになりました。ヤンジェネコーナーの本は徐々に増え、4,000冊を超えました。

◆県立図書館ホームページから本の予約もできます。また近くの市町立図書館や公民館から、県立図書館の本を借りることもできます。



今回展示する映画化された本を一部ご紹介します。

### 『カラフル』

森絵都／著〔文藝春秋〕

「カラフル」として映画上映。誰かの体に“ホームステイ”している間に、生前の悪事を思い出し反省すれば、輪廻のサイクルに戻ることが出来る。そう言われたひとつの魂が、自殺したばかりの14歳の少年・小林真の体に移った。やがて人間は一色ではなくいろいろな色を持つカラフルな存在だと気づく…。人生ってナンだ？って考えさせられます。まだの人はぜひ読んでみて。

### 『ごめん』

ひこ・田中／著〔偕成社〕

性に目覚めた12歳の少年の恋と成長を描いた青春コメディ。京都に住む中学校2年生のナオコに一目惚れした大阪に住む小学生の彼は、年の差も遠距離もなんのその、やっとのことで漕ぎ着けた初デートで告白までするが…。

若いあなたなら、彼の心の成長に共感できるはず。同タイトル「ごめん」として2002年に映画化。

### 『ストームブレイカー』

アンソニー・ホロヴィッツ／著〔集英社〕

唯一の肉親である叔父のイアンが、交通事故死にみせかけて殺された。そこで、14歳のアレックスは、叔父さんがMI6の特殊工作員だったという事実を知る。MI6にスカウトされた彼は、過酷な訓練に耐え、エージェントに。イアン叔父さんを殺した敵へのリベンジ作戦がスタートした…。『007』並みの痛快アクション・ファンタジー。4ヶ国語を話す語学力を備えたハンサムボーイはジェームズ・ボンド並みにカッコイイ。